

呼気 NO モニター「NObreath®」のポンプに関するよくある質問 (FAQ)

Q1.呼気 NO モニター「NObreath®」の電源をつけるとずっとポンプ音がしますが、
そもそもポンプは何の為に搭載されていますか？

ポンプは空気をセンサーに送り込む為に常に駆動しており、非常に重要な部品です。

- ◆待機中 : NO を除去した外気をセンサーに送り込みます
- ◆呼気測定中 : 患者の呼気をセンサーへ送り込みます
- ◆外気測定中 : 外気をセンサーへ送り込みます

Q2.ポンプ音が気になります。機器本体によって音の大きさに差はありますか？

適切な量の空気をセンサーに送り込む為、1台ごとにポンプの出力を調整しております。

そのため、機器本体によって、ポンプの音の大きさは異なります。

Q3.校正してもらったらポンプ音の大きさが変わりました（大きくなった、小さくなった）。

ポンプ音が変わって、測定精度への影響はありますか？

ポンプ音が機器の測定精度、品質や安全性へ影響することはございません。全ての機器は工場出荷前に測定精度を確認しております。校正作業時に各部品の経年劣化の程度に応じてポンプ出力を1台ずつ微調整しております。それにより、ポンプ音が校正の前後で変わることがありますが、前述の通り測定精度に影響はありません。

Q4.最近、ポンプ音が小さくなった気がします。点検した方が良いでしょうか？

- ◆乾電池の残量が少ないとき

乾電池の残量を確認してください。電池残量マークが黄色・赤色の場合は、ポンプの出力が弱くなり、静かになることがあります。新しい乾電池と交換して、再度確認してください。

- ◆乾電池の残量が十分なとき

部品の劣化により、十分に吸引できていない可能性があります。販売元に連絡して、機器の修理点検を依頼してください。

Q5.ポンプ音が全くしません。どうすればよいですか？

下記の通り2つの理由が考えられます。

- ◆乾電池の残量が足りないため、ポンプが駆動できない。

→新しい乾電池と交換してください

- ◆ポンプの故障

→販売元に連絡して、機器の修理点検を依頼してください。